













〈本体商品の取付情報〉









年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法					オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。		
				他社部品手配	取付キット類			注意事項			
					型番	主な付属品	希望小売価格(税込)				
H28/9~R4/7	LA800S系 LA810S系	オーディオレス車 注1	ワイド2D窓口付車	[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,7	純正カメラ接続アダプター(注15) (パノラマモニター用カメラ対応) ●KK-D501BA(注15) 14,300円 純正バックカメラ接続アダプター(注16) ●KK-D301BA(注16) 7,700円	
				[W2D]		KJ-D206DK(注1)	 注8	6,600円	注9,18		
				[2D]		KJ-D86D(注2)	 注11	4,950円	注12		
				[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,7		純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注16) ●RD-D101BC 4,950円 ●RD-D201BC 4,950円
				[W2D]		RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,13 19		
				[2D]		KJ-D86D(注2)	 注11	4,950円	注14		注10 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注20) ●KK-D101GA(注20) 27,500円
		D.OPのワイド2Dナビ/オーディオ付車	[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,7	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注16) ●RD-D101BC 4,950円 ●RD-D201BC 4,950円		
			[W2D]		RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,13 19			
			[2D]		KJ-D86D(注2)	 注11	4,950円	注14			
			[8型]		RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,7			
D.OPの8インチナビ付車 注2	[8型]		RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,7	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注16) ●RD-D101BC 4,950円 ●RD-D201BC 4,950円				
	[W2D]		RD-Y101DK	 注4	5,500円	注5,6,13 19					

※フロートティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フロートティングモデル適合情報」等でご確認ください。


- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) ディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」を使用して、ディーラーオプションの8インチナビが装着されている場合。なお、8インチモデル用部品を使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注3) ディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」の購入が必要です。
- (注4) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注5) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注6) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注7) ディーラーオプションの「8インチナビパネル」または「8インチハイエンドナビパネル」と一体の操作スイッチ類は使用できません。
- (注8) KJ-D206DK(注1)にはブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注9) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912II/RW920-DC等)の場合、KJ-D86D(注2)の使用も可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST(注10) (希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC(注10) (希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912II/RW920-DC等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BA(注16)やRD-D101BC/D201BC、KK-D501BA(注15)、KK-D302BC(注17)、KK-D101GA(注20)を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) KJ-D86D(注2)にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、ネジ類等が同梱されています。また、同梱ブラケットには、ワイドモデル、標準モデルがそれぞれ適した取付位置となるようにネジ穴が用意されています。
- (注12) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注13) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912II/RW920-DC等)の場合、取付キットKK-Y45DII(注13) (希望小売価格3,300円、税込)も使用可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません)。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注14) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、純正ブラケットと配線キットKY-10P(注14) (希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注15) パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、そのままではパノラマモニター用カメラの映像を本体のモニターに表示することはできません。別売の純正カメラ接続アダプターKK-D501BA(注15)では、パノラマモニター用カメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注10のKJ-Y101SC(注10)は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201ST(注10)との同時使用はできません。
- (注16) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-D301BA(注16)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CL912II/RL920-DC等に接続できる端子形状)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC(注10)は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201ST(注10)との同時使用はできません。
- (注17) ディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルKK-D302BC(注17)使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります(この場合、注16のKK-D301BA(注16)の購入は不要となります)。なお、KK-D302BC(注17)を使用する際は、ステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC(注10)は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201ST(注10)との同時使用はできません。
- (注18) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、別売のKJ-Y101SC(注10)は不要です。また、取付キットは同梱のブラケットのみの使用となりますので、KJ-D206DK(注1)の代わりに、KJ-D86D(注2)の使用を推奨します。
- (注19) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注20) H29/9以降の純正ナビ装着用アップグレードバック付車の純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRス								注記 B	ボックス タイプ						ユニットタイプ		サテライト	
			TS- Z900PRS	TS- V173S	TS- C1730SII C1730II F1740SII F1740II	TS- C1630SII C1630II F1640SII F1640II	TS- F1040SII F1040II								TS- X180	TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100
5ドア	Fドア		×	×	×	◎①	×														
	インナー バッフル	②	×	×	×	回													×⑤	×⑥	
	後席側面	③④	×	×	×	◎①															

注記
① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。
② インナーバッフルUD-K629 (希望小売価格12,100円、税込、2個1組) の使用が可。なお、バッフルを鉄板穴内に挿入する際、ドアガラスが下がった状態ではガラスに当たって挿入しにくいので、ガラスを上げた状態で行います。
③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。
④ インナーバッフルUD-K629は、左右共に車両側鉄板の形状により使用できません (左右の鉄板は非対称形状で、右側は鉄板フレームがあるため取付穴位置が合わず、左側は鉄板穴内のスペースが狭いためバッフルの挿入自体が困難です)。
⑤ ブラケットまたはスピーカー本体がルーフトリムに当たるため取付不可。
⑥ リアピラー部トリムに取付け自体は可能ですが、後席乗員のヘッドクリアランスがとれないため取付不可。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊞	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊟	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (鉄板加工が必要)	⊞	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。